保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる方向で記入して下さい。

・ A B C Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください

A ： たいへんよい
B ： よい
C ： 一部検討を要する
D ： 改善を要する

保育所・こども園名 【人見認定こども園】

自己評価の観点	前年度の評価	本年度の評価
1． 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について		
① 会の保育理念、園の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	B	B
評価の根拠 園の保育方針・保育目標を理解した上で課題を共有している。会議を通して保育の反省及び目標などの話し合いをしている。		
今後の改善・充実 全職員が保育方針・保育目標を理解できるように話し合いを重ねていく。		
2． 保育について		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	B	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	B	A
④ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	B	B
⑤ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	B	B
⑥ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	B	A
⑦ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている	B	B
⑧ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑨ 保育についての話し合いをよくしている	A	A
⑩ 保育士自身が楽しんで保育をしている	A	A
⑪ それぞれの役割を把握し、適切な動きができている	B	B
評価の根拠 子どもが快適に、また楽しく生活できるよう、保育士間で連携を取りながら一人ひとりに配慮した保育を行っている。		
今後の改善・充実 保育士間の連携をもっと強化しながら園内の清掃にも力を入れる。		
3． 健康管理について		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	B	B
③ 乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	B	A
評価の根拠 子ども一人ひとりの健康状態を保育士間で共有し、体調に合わせた保育を行っている。		
今後の改善・充実 小さい子が使う玩具は毎日消毒をしているが、積み木など大きくなると中々消毒できていないので、できるだけ清潔を保よう心掛ける。		
4． 行事について		
① 行事の種類や実施回数は適切である	A	B
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	B	B
評価の根拠 行事の実施回数やねらいは適切であるが、コロナウイルス感染対応の為中止になった事が多かった。		
今後の改善・充実 様々な状況に応じて行事を進めていけるよう職員間で協力していく。		
5． 食育について		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	A	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A	A
評価の根拠 調理担当者は子どもの喫食状態を見てコミュニケーションを図っている。保育士と献立会議を行い献立を決めている。		
今後の改善・充実 絵本をもとに給食やおやつを提供するのはとても魅力的である。もう少し旬の食材を提供すると良い。		
6． 運営について		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	B	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B	A
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	B	B
評価の根拠 コロナウイルス感染対応の為会議は短時間で終わるように心掛けている。会議内容を事前に知らせることでスムーズに進でいる。		
今後の改善・充実 職員同士常にコミュニケーションを取りながら全員が理解できるような会議にしていく。		

自己評価の観点	前年度の評価	本年度の評価
7．　保健・安全指導について		
①　年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている	B	A
②　避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している	A	A
③　事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている	B	A
④　廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	A	B
⑤　室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている	A	B
評価の根拠　毎月避難訓練、保健指導を行っている。子どもたちと確認している。		
今後の改善・充実　清潔をこころ掛けているが、行き届かない部分があるので、一人ひとりが清潔を意識して清掃を行う。		
8．　研修・研究について		
①　実践研究に取り組み、日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている	B	B
②　部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている	B	A
③　研修報告を園内で実施している	A	B
評価の根拠　研修に積極的に参加し、自己啓発に心掛けている。 学んだことを職員間で共有している。		
今後の改善・充実　リモート研修が多くなったので園内で研修ができるためできるだけ多くの保育士が参加し共有していきたい。		
9．　情報について		
①　園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	A	A
②　園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	A	A
③　各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	A	A
評価の根拠　個人記録は個人情報保護法に基づいて管理しており、職員一人ひとりがしっかりと守秘義務を守っている。		
今後の改善・充実　保護者と立ち話をする時は他の人に聞かれない様に工夫する。		
10．設備について		
①　施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	B	A
②　掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	B	A
評価の根拠　毎月点検日を決めて計画的に行っている。 掲示物は保護者の目の届く所に掲示している。		
今後の改善・充実　園庭の玩具が壊れている物がないか保育士一人ひとりが気にかけて、壊れていたら修理したり廃棄する。		
11．保護者支援について		
①　子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	A	A
②　クラス懇談や個別懇談を行っている	A	B
③　入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	A	A
④　保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	A	B
評価の根拠　コロナウイルス感染予防の為、限られた中でも必要に応じて園児の様子を伝えている。		
今後の改善・充実　コロナウイルス感染予防のため懇談会は少なくなったが書面にて保育を理解してもらう。		
12．開かれた保育所づくりについて		
①　園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	A	B
②　職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	B	B
③　医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	B	A
④　中高生の職場体験や実習生の受入を体制について、その意義や方針を全職員が理解している	B	A
⑤　来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A	A
評価の根拠　地域の専門機関と連携を取りながら進めている。実習生の受け入れを積極的に行っている。		
今後の改善・充実　専門機関と密に連携を取るようにしていきたい。		
13．情報発信について		
①　えんだより、すこやかねっと等で、情報発信に努めている	A	A
②　行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している	A	B
評価の根拠　毎月園だより、クラスだよりを発行している。すこやかねっとも定期的に更新している。		
今後の改善・充実　地域の小中学校に積極的に発信していく。		